

## 全国安全週間を迎えるにあたり

社員の皆様、協力会社の皆様におかれましては、安全第一を基本に忠実に、また相互に注意喚起を行い、それぞれが業務にあたっている事に、心から厚く感謝申し上げます。

全国安全週間の趣旨については、『人命尊重』という崇高な基本理念の下、産業界における自主的な労働災害防止活動を推進するとともに、広く一般の安全意識の高揚と安全活動の定着を図ることを目的とし、昭和3年より全国的な規模で行われて以来、本年で90回目を迎えます。

今年度の全国安全週間は、『組織で進める安全管理 みんなで取り組む安全活動 未来へつなげよう安全文化』をスローガンとして全国的に実施されます。

当社年間安全標語は、『不安全 見たらその場で即注意 守ろう我が身と仲間の安全』と定め、日々安全推進を図って来たところではありますが、昨年7月の安全大会開催以降、本日現在、当社の協力業者を含めて不慮災害は5件、陸送中や現場移動の際の物損事故は11件発生しております。

残念な傾向ではありますが、安全週間、年末年始、年度末の災害防止本週間及び準備月間に複数の事故が発生しています。この期間はあらゆる現場で安全パトロールの実施や注意喚起がされていますが、その中で事故が発生してしまうと云うことは、その活動がいかされていない状況です。

どうか、働く一人一人が真摯にこの状況を受け止め、絶対に事故は発生させない、巻き込まれないという強い意思と行動による安全作業をお願いします。

事故の発生状況は、本作業時の発生より、準備工の仮設作業時、次作業への段取り変え時、本作業終了後の後片付け時、当社の構内作業時に頻発しています。この事からも本作業外でも緊張感を持って、手順/確認/合図を確実に実施する事が非常に大切です。

また、自動車事故の多くは周囲の確認不足、特に後方確認不足が複数発生しています。

これについては、当社の厳守事項/遵守事項で会社ルールが決められていますので、日々の作業前に再確認を行い、作業にあたるようお願いします。

安全衛生活動の一環として、ヒヤリハットの募集とその伝達や注意事項を広報していますが、これについても確実に読み込み、同様の事態とならぬよう日々の作業に活用されてください。

最後になりますが、人口減少、労働者減少が加速する中で、みなさん一人一人が大切な現場の担い手です。どうか無事故無災害で健康的で明るい職場環境をつくり、末永く元気で働ける社会構築と一緒に取組んで参りましょう。

2017年6月1日

**株式会社 国土**

代表取締役社長 梨本 貴幸